

回文

2021/09/22

こじままじこ (小島裕子)

まだ暑さは残るものの自然や食べ物を通して秋の気配が感じられます。
オリンピック・パラリンピックが終了しました。パラリンピックが終わってからまだ一ヵ月程ですが、オリンピックもパラリンピックもずいぶん前の事のように感じます。
今回のお題は「鹿」。2年程前の作品に続き、第二弾です。
ポストシリーズ、今回は「世界のポスト・イングランド編」です。



「鹿・シカ」(その2)

しかかくかかし (シカ描く案山子)

しかうたうかし (シカ、歌う歌詞)

しかあねたのむのたねあかし (シカ姉、頼むの、種明かし)

しかふよふよよふよふかし (シカ、ふよふよ酔ふ、夜更かし)

しかちがひくひがちかし (シカ、血が引く日が近し)

しかむくのおとがとおのくむかし (シカ向くの、音が遠のく昔)

「世界のポスト・イングランド編」



湖水地方で。約 25 年前、私がポストの写真を撮るきっかけとなった最初のポスト。
(ビクトリア時代)



カーライルで。イギリスのポスト第一号は 1853 年にカーライルに設置されました。これはそのレプリカですが実際に使われています。(ビクトリア時代)



ロンドンの街中で。イギリスの一般的なポスト。(エドワード七世時代)のポスト。ポストに描かれたマークで設置された時代が分かります。



コベントリー駅で。イギリスのポストはこのように壁にはめ込まれた形のものも多いです。アカンベエをしているように見えませんか？
(ビクトリア時代)



ヨークの街中で。左の口は Stamped Mail 用、右の口は Franked Mail 用。Stamped Mail は切手を貼った郵便。Franked Mail は料金別納郵便。
(現・エリザベス二世時代)